

かがわけん
香川県こども計画
(まだ作つている途中です。)

ばん
やさしい版

れいわ ねん がつ
令和7年12月
かがわけん
香川県

かがわけん
けいかく
香川県こども計画って？

ささ ひと けいかく
みなさんとみんなを支える人たちのための計画です。

じぶん せいちょう ゆめ きぼう じつげん かてい
みんなが自分らしく成長し、夢や希望が実現できるように、家庭や
がっこう ちいき かたがた ひと おうえん ささ とりく おこな
学校、地域の方々などすべての人で応援し、支えるための取組みを行
います。

けいかくきかん れいわ ねん がつ れいわ ねん がつ ねんかん
計画期間 : 令和8年4月から令和13年3月までの5年間

けいかく どうして計画をつくるの？①

きほんほう
「こども基本法」
れいわ ねん がつ
(令和5年4月)

すこ そだ
こどもが健やかに育つことをめざして、いろいろなことに
しゃかいぜんたい と < もくべき つく ほうりつ
社会全体で取り組んでいくことを目的に作られた法律です。



きほんほう たいこう
「こども大綱」
れいわ ねん がつ
(令和5年12月)

きほんほう かんが かた
こども基本法の考え方をもとに、すべてのこどもが幸せな生活を送ることが
しゃかい む と < ほうしん
できる「こどもまんなか社会」に向けて、取り組んでいくための方針です。

かがわけん
これらをもとに、香川県でも、すべてのこどもたちに向けて、
たいせつ かんが と < む
大切な考え方をはっきりさせ、取り組んでいくために、香川県の計画をつくります。
かがわけん けいかく

けいかく どうして計画をつくるの？②

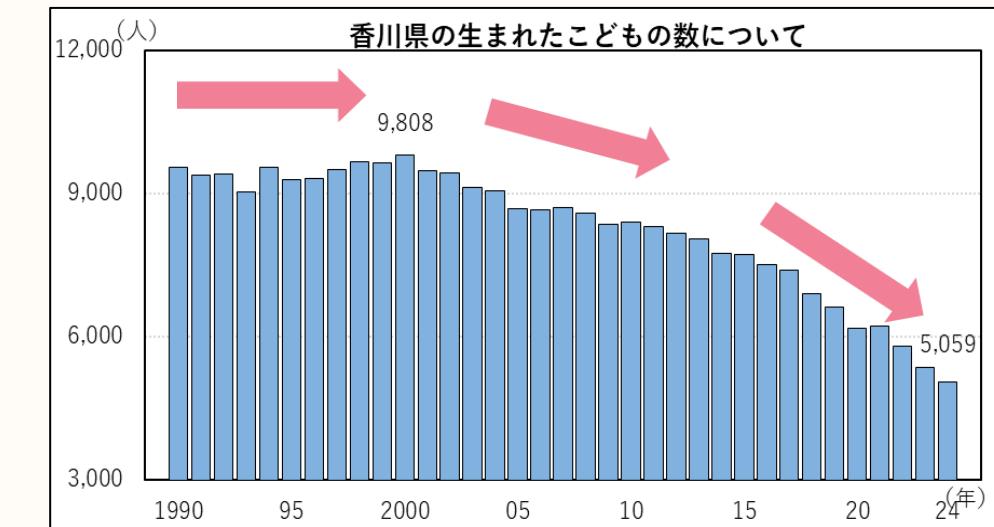
子どもの数は、とても速いスピードで減っています。このまま子どもの数が減っていくと、将来、働く人が減ってしまったり、お店などの数が減って、地域の元気がなくなってしまったりすることが心配されています。



ほかにも、経済的に苦しくてやりたいことをあきらめないといけない子ども、いじめなどが原因で学校に行きたくても行けない子どもなど、自分の努力だけではどうしようもない中で暮らしている子どもがいるという問題があります。この二つの問題が大きくなっていくと、みんなの将来によくない影響がおこると考えています。

香川県では、この問題を解決して、みなさんといっしょに未来に向かっていけるように、みなさんの意見を大切にしながら、すべての子どもたちの成長を支えるための取組みを進めています。

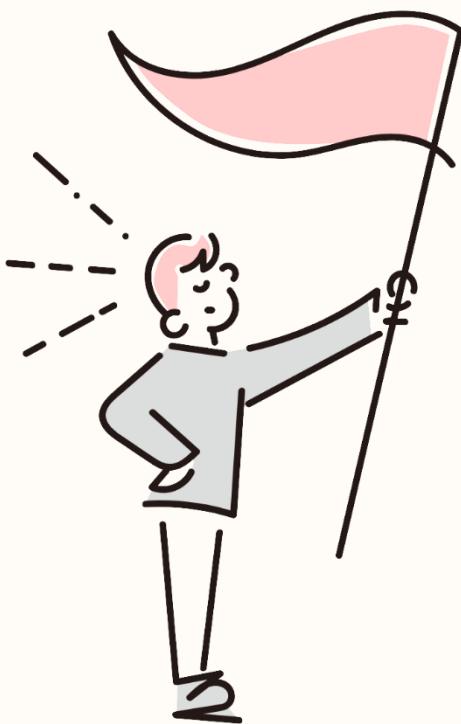
子ども基本法では、「すべての子どもが、自分にかかわることについて、意見を言え、様々な活動に参加すること、また、すべての子どもの意見が大切にされ、子どもの今とこれからにとって、もっとよいことをみんなで考える社会をめざす」とされています。これは、あなただけがよくなっている周りのみんなが困ってしまうような意見を言うためのものではありません。あなたと周りのみんなが困らないようにするための意見、もっと幸せになれるようにするための意見に、大人もちゃんと向き合って、どうしたらよいかと一緒に考えます。



きほんりねん めざすこと（基本理念）

みらい かのうせい ひろ きぼう じつけん おうえん
すべての子どもの、未来への可能性を広げ、希望の実現をみんなで応援する
「子どもまんなか・かがわ」

すべての子どもが、自分らしく成長し、未来に向かって自分の良さを伸ばし、安心して挑戦できるような環境をつくります。また、困っている子どもも、一人ひとりに寄り添って丁寧に支えます。そうやって子どもを社会のまんなかに大切に考え、子どもたちの可能性を引き出し、一人ひとりの希望が実現できるよう、社会全体で応援します。



もくひょう 目標

- いま じぶん だいじ おも
• 今の自分のことを大事に思える
- じぶん しょうらい あか きぼう
• 自分の将来について明るい希望がある
- じぶん はなし き おとな
• 自分の話を聞いてくれる大人がいる



みんながそう思える
おも
かがわけん
香川県！

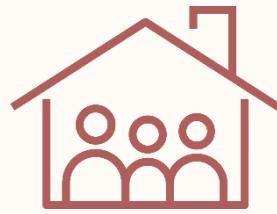
たいせつ
大切なこと（
きほんてきしてん
基本的視点）

1



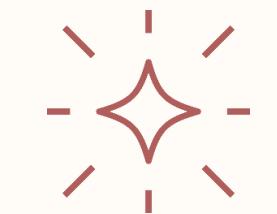
すべてのこどもには、健やかに育つ権利があり、その人にとって、もっともよいことを考え、守っていきます。

2



すべてのこどもが、お金や生活のことで困らないようにし、安心して育つことができる環境をつくります。

3



若い人が結婚したり、子どもを育てたりすることに希望を持てるようにし、その希望がかなえられる社会をつくります。

4



お父さんやお母さんなどの保護者が、愛情を持ってこどもと向き合い、喜びを感じながら子育てできる社会をつくります。

この考え方をもとに、取り組みを進めていきます。

とく

取り組んでいくこと（基本方針）

きほんほうしん

1

そだひとせいちょうあささ
こどもやこどもを育てる人たちの成長に合わせながら支えていきます。

2

じぶんふあんなやこまたいひとりよ
自分でどうしようもない不安や悩み、困っていることに対して、一人ひとりに寄
そり添って、丁寧に支えていきます。

3

そだひとひとりなやちいきしゃかいささ
こどもを育てる人たちが、一人で悩まないように、地域や社会のみんなで支えてい
きます。

4

そだひとたちはたいけんきはなあ
こどもやこどもを育てる人たちの立場に立って、意見を聞いたり話し合ったりしな
がら、その意見を大切に考え、取り組んでいきます。

このように取り組んで、すべての子どもの、未来への可能性を広げ、
みらいかのうせいひろ
希望の実現をみんなで応援する「こどもまんなか・かがわ」をめざしていきます。